

平成24年度

北海道男女平等参画 チャレンジ賞



◀ふるさと倶楽部 「ガル」
cafe gull の看板の前で
メンバーの皆さん

高齢者コミュニティビジネス団体

「麻の会」 ▶

山菜料理店「グランマ」の
店内でメンバーの皆さん



《北海道男女平等参画チャレンジ賞とは》

職場、地域、家庭その他の社会のあらゆる分野で、それぞれの個性と能力を生かしてチャレンジし、活躍している男性や女性、団体・グループ及びそのようなチャレンジを支援している団体・グループを顕彰し、チャレンジの身近なモデルを示すことによって、男女平等参画社会実現への気運を高めることを目的としています。自薦・他薦を問わず候補者を募集しています。

賞の種類は次のとおりです。

- ・輝く女性のチャレンジ賞（受賞者が女性個人の場合）
- ・輝く男性のチャレンジ賞（受賞者が男性個人の場合）
- ・輝く北のチャレンジ賞（受賞者が団体・グループの場合）
- ・輝く北のチャレンジ支援賞（チャレンジを支援している団体・グループの場合）

【これまでの受賞者】

○平成23年度の受賞者

- 輝く女性のチャレンジ賞…… 小梅洋子さん（かあちゃん食堂「たまりんば」 江差町）
- 輝く北のチャレンジ賞……… 不登校・登校拒否と向き合う親の会
（共同代表 清水マチ子さん、川尻博恵さん 帯広市）

○平成22年度の受賞者

- 輝く女性のチャレンジ賞…… 惣万栄子さん（NPO法人「利尻ふる里・島づくりセンター」職員 利尻町）
- 輝く北のチャレンジ賞……… 東鷹栖食品加工販売協議会（代表 松倉洋子さん 旭川市）

○平成21年度の受賞者

- 輝く女性のチャレンジ賞…… 梅木あゆみさん（有）コテージガーデン代表取締役 月形町）
- 輝く北のチャレンジ賞……… 本町かみさん会（会長 村田陽子さん 石狩市）

○平成20年度の受賞者

- 輝く男性のチャレンジ賞…… 坂田秀明さん（置戸町観光協会事務局長 置戸町）
- 輝く北のチャレンジ賞……… レディース100年の森 林業グループ（代表 鷹嘴充子さん 南富良野町）
- 輝く北のチャレンジ支援賞… 札幌市立藤の沢小学校保護者と教師の会（会長 星卓志さん 札幌市）

○平成19年度の受賞者

- 輝く女性のチャレンジ賞…… 湯浅優子さん（「つつちゃんと優子の牧場のへや」経営 新得町）
- 輝く女性のチャレンジ賞…… 谷あゆみさん（ばんえい競馬調教師、谷厩舎経営 帯広市）
- 輝く女性のチャレンジ賞…… 川上博美さん（株）コサイン社員 旭川市）

○平成18年度の受賞者

- 輝く女性のチャレンジ賞…… 斎藤ちずさん（NPO法人「カリー」理事長 札幌市）
- 輝く女性のチャレンジ賞…… 岡田ミナ子さん（有）トゥリリアム・オカダ・ファーム取締役 遠軽町）
- 輝く女性のチャレンジ賞…… 古内一枝さん（株）スポーツショップ古内取締役 札幌市）

○平成17年度の受賞者

- 輝く女性のチャレンジ賞…… 田澤由利さん（株）ワイズスタッフ代表取締役 北見市）
- 輝く北のチャレンジ賞……… NPO法人お助けネット（代表 中谷通恵さん 白老町）
- 輝く北のチャレンジ賞……… 西川マザーウッズ（会長 船越孝子さん 静内町）

○平成16年度の受賞者

- 輝く女性のチャレンジ賞…… 星川光子さん（NPO法人「いぶりたすけ愛」理事長 登別市）
- 輝く男性のチャレンジ賞…… 馬淵悟さん（北海道東海大学教授 札幌市）
- 輝く北のチャレンジ支援賞… 株式会社アイワード（代表取締役 木野口功さん 札幌市）

◇ 輝く北のチャレンジ賞 ◇ ふるさと倶楽部「ガル」(石狩市)

石狩市浜益区で、様々なサークルに活動の場を提供してきた「適沢コミュニティセンター」が平成20年3月に廃止、閉館されることになり、この施設の有効活用策について、地域で2年半を懸け構想を練り続けてきた結果、平成21年11月に地元の女性有志グループ「ふるさと倶楽部ガル」が生まれました。

翌平成22年6月には、海に面した窓側にカウンターテーブルを配置し、大きく広がる日本海を背景に夕日を楽しめるよう工夫を凝らし、地元の野菜、魚介類をふんだんに使った料理で、観光客はもとより地元の住民へ浜益産の食事を提供するため、「ふるさと倶楽部ガル」が運営する「カフェ・ガル (café gull)」がオープンしました。



この「カフェ・ガル」は、単なる軽食・喫茶という役割ばかりではなく、浜益地区のサークル活動の成果の展示や区内で生産された食材の販売、観光パンフレットを配置するなど、訪れる方への観光案内所的な役割も果たしています。

また、石狩市の社会福祉協議会が行っている配食サービスが平日のみのため、開設当初から、高齢者の安否確認を行うことを目的に、土・日・祝日の配食サービスを行うなど、高齢者にとって、安心で安全な地域となることを目的としてその活動を展開しています。

「カフェ・ガル」は営業日数も年々増え、訪れる人も道内はもとより道外からも訪れるなど、石狩市の観光の拠点の一つになりつつあります。地域では「ガル」の愛称で親しまれ、今後も地域に根付いた活動の継続が期待されます。



◇ 輝く北のチャレンジ賞 ◇ 高齢者コミュニティビジネス団体「麻の会」(白老町)

平成21年4月、14人の平均年齢70歳の女性たちが、「高齢者コミュニティビジネス団体 麻の会」を立ち上げ、6月に山菜料理店「グランマ」をオープンさせました。

オープンに当たっては、自己資金を含めた資金の調達や商店街の空き店舗を利用し安価に改造するなどいろいろな工夫を重ねています。

また、提供するメニューは、白老町が平成16年から行っている地域・産業振興プロジェクトの中の「薬膳料理プロジェクト」で開発したメニューを基に、タケノコ、ワラビ、ウドなど山菜も白老産、その他の食材も白老産にこだわった山菜定食などを提供しています。これに加えて、地元里山でとれるクマザサ、スギナ、ドクダミなどで野草茶を創り、販売の柱としています。

開店当初から、地元はもとより、苫小牧、室蘭、札幌からも訪れる人も多く、盛況を博しています。

これは、「グランマ」ばかりではなく、街の中心の商店街の賑わいにつながっています。

この運営に当たり、継続的な活動が可能となるよう収支管理を行い、収益が見込めるところとなっています。将来的には、郊外への2号店の夢を持っています。

これらの活動は、「高齢者の生きがいづくり、商店街の活性化に貢献したい」との思いから始まり、同年齢の男性や商店街など地域を巻き込んだ活動となっており、経済性の面からも自立した運営が臨めるなど、地域活性化に向けた取組となっていることや高齢者の智恵を雇用に結びつけるなど、今後の活動の広がりが期待されます。

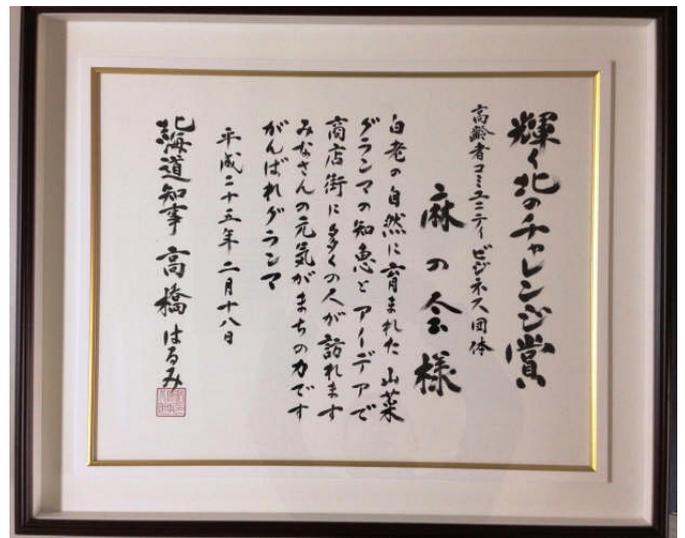


【表彰状】

◇ 輝く北のチャレンジ賞 ◇
ふるさと倶楽部 「ガル」



◇ 輝く北のチャレンジ賞 ◇
高齢者コミュニティビジネス団体 「麻の会」



揮毫書家 平田鳥閑氏

(公社)創玄書道会参与、前北海道教育大学 旭川校 国語専攻書道研究室教授

【副賞】道産クルミ材製 掛け時計

北海道環境生活部 くらし安全局 道民生活課 男女平等参画グループ

TEL:011-204-5217(直通) FAX:011-232-5820

平成25年2月